

# Photoshop クリエイター能力認定試験 エキスパート サンプル問題

## 第2部実践問題 採点シート

受験番号

受験者氏名

合計

※指定と異なるレイヤーにオブジェクトが作成されている場合は、各レイヤーの作成に関するチェック項目のみ減点するものとする。  
 ※レイヤーカンパを「A案」の状態にしてから採点を行う。  
 ※レイヤーが結合されている場合は、◎印のあるチェック項目のみ採点するものとする。

チェック対象	チェック項目	チェック内容	配点	得点
ドキュメント設定 ※“解答_パッケージ.psd”を採点				
	◎ドキュメントサイズ	幅:130mm、高さ:180mmに設定されている。(±0.2mm以内のズレは減点しないものとする)	1	
	◎画像解像度	300 pixel/inchに設定されている。	1	
	◎カラーモード	RGBカラー 8bitに設定されている。	1	
	◎カラープロファイル	sRGB IEC61966-2.1が適用されている。	1	
	◎ガイド	計3本のガイドが、以下の通り作成されている。 垂直のガイド X:25、120mm 水平のガイド Y:30mm (位置のズレ(±0.3mm以上)がある場合は0点とする)	1	
	◎ファイル形式	“解答_パッケージ.psd”が上書き保存されている(白紙の場合は0点とする)。	1	
レイヤー「背景」				
	レイヤーの作成	レイヤー「背景」が作成されている。	1	
	◎グラデーションの作成	グラデーションが正しく作成されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	2	
レイヤー「ドラム」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ドラム」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の配置	“楽器1.psd”の画像が正しく配置され、他の画像に対する前後関係が正しい。(目視チェック)	1	
	◎画像の編集	“楽器1.psd”の画像が70%に縮小されている。(目視チェック)	1	
レイヤー「ドラム映り込み」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ドラム映り込み」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:50%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の形状と配置	レイヤー「ドラム」上の画像が複製され、垂直方向に反転し、正しく配置されている。(目視チェック)	1	
	レイヤーマスクの作成	レイヤーマスクが追加され、マスクが正しく適用されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	2	
レイヤー「ギター」、調整レイヤー「明るさ・コントラスト1」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ギター」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の配置	“楽器2.psd”の画像が正しく配置され、他の画像に対する前後関係が正しい。(目視チェック)	1	
	◎画像の形状	“楽器2.psd”のギター部分のみが使用されている。(目視チェックとし、不要なピクセルが残っている場合や、ギターが部分的に削除されている場合は0点とする)	1	
	調整レイヤー	調整レイヤー「明るさ・コントラスト1」が作成され、レイヤー「ギター」の画像のみに対し「従来方式」を使用:ON、明るさ:30、コントラスト:10が適用されている。(調整レイヤーの名称は問わないものとする)	2	
レイヤー「ギター映り込み」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ギター映り込み」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:50%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の形状と配置	レイヤー「ギター」上の画像が複製され、垂直方向に反転し、正しく配置されている。(目視チェック)	1	
	レイヤーマスクの作成	レイヤーマスクが追加され、マスクが正しく適用されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	2	
レイヤー「キーボード」				
	レイヤーの作成	レイヤー「キーボード」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の配置	“楽器3.psd”の画像が正しく配置され、他の画像に対する前後関係が正しい。(目視チェック)	1	
	◎画像の形状1	“楽器3.psd”のキーボードの画像が反時計回りに20°回転されている。(目視チェック)	1	
	◎画像の形状2	“楽器3.psd”のキーボード部分のみが使用されている。(目視チェックとし、不要なピクセルが残っている場合や、キーボードが部分的に削除されている場合は0点とする)	1	
レイヤー「キーボード映り込み」				
	レイヤーの作成	レイヤー「キーボード映り込み」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:50%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
	◎画像の形状と配置	レイヤー「キーボード」上の画像が複製され、垂直方向に反転し、正しく配置されている。(目視チェック)	1	
	レイヤーマスクの作成	レイヤーマスクが追加され、マスクが正しく適用されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	2	

シェイプレイヤー「正円1」			
レイヤーの作成	シェイプレイヤー「正円1」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:0%」に設定されている。	1	
◎シェイプの形状と配置	シェイプの形状と配置が正しい。(目視チェック)	2	
レイヤー効果の適用	シェイプレイヤー「正円1」に、レイヤー効果「光彩(内側)」が適用されている。(ここではレイヤー効果「光彩(内側)」の設定内容は問わないものとする)	1	
◎光彩(内側)の表現	レイヤー効果「光彩(内側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 描画モード:覆い焼きカラー 不透明度:50% 光彩のカラー:R:247 G:196 B:247 エレメント テクニック:さらにソフトに ソース:エッジ サイズ:185px	2	
シェイプレイヤー「正円2」			
レイヤーの作成	シェイプレイヤー「正円2」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:0%」に設定されている。	1	
◎シェイプの形状と配置	シェイプレイヤー「正円1」のシェイプが複製され、正しく配置されている。(目視チェック)	1	
◎光彩(内側)の表現	レイヤー効果「光彩(内側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 描画モード:覆い焼きカラー 不透明度:50% 光彩のカラー:R:196 G:247 B:247 エレメント テクニック:さらにソフトに ソース:エッジ サイズ:185px	1	
シェイプレイヤー「正円3」			
レイヤーの作成	シェイプレイヤー「正円3」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:0%」に設定されている。	1	
◎シェイプの形状と配置	シェイプレイヤー「正円2」のシェイプが複製され、正しく配置されている。(目視チェック)	1	
◎光彩(内側)の表現	レイヤー効果「光彩(内側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 描画モード:覆い焼きカラー 不透明度:50% 光彩のカラー:R:200 G:247 B:196 エレメント テクニック:さらにソフトに ソース:エッジ サイズ:185px	1	
レイヤー「タイトルベース」			
レイヤーの作成	レイヤー「タイトルベース」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:100%」に設定されている。	1	
◎画像の範囲	座標「X=0mm、Y=0mm」から「X=25mm、Y=180mm」の範囲に画像が作成されている。(目視チェックとし、画像の内容については問わないものとする)	1	
◎画像の塗りつぶし	座標「X=0mm、Y=0mm」から「X=25mm、Y=180mm」の範囲がR:255 G:0 B:0の設定で塗りつぶされている。(目視チェック)	1	
◎模様の作成	座標「X=0mm、Y=0mm」から「X=25mm、Y=180mm」の範囲に、フィルター「グラフィックペン...」と「ぼかし(移動)...」が適用されている。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする)	2	
レイヤー効果の適用1	レイヤー「タイトルベース」に、レイヤー効果「ドロップシャドウ」が適用されている。(ここではレイヤー効果「ドロップシャドウ」の設定内容は問わないものとする)	1	
◎ドロップシャドウの表現	レイヤー効果「ドロップシャドウ」の設定内容が正しい。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする。また、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする)	2	
レイヤー効果の適用2	レイヤー「タイトルベース」に、レイヤー効果「グラデーションオーバーレイ」が適用されている。(ここではレイヤー効果「グラデーションオーバーレイ」の設定内容は問わないものとする)	1	
◎グラデーションオーバーレイの表現	レイヤー効果「グラデーションオーバーレイ」の設定内容が正しい。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする。また、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする)	2	
テキストレイヤー「BAND CREATOR...」			
テキストレイヤーの作成	テキストレイヤー「BAND CREATOR...」が作成され、「描画モード:通常」、「不透明度:100%」、「塗り:100%」に設定されている。(ここでは、テキストの入力内容については問わないものとする)	1	
◎テキストの入力	半角文字列「BAND CREATOR 7 EXPERT」が正しく入力されている。(誤字・脱字がある場合や、全角文字が含まれている場合は0点。なお、誤字・脱字等について、これ以降の項目では減点しないものとする)	1	
テキストの基本設定1	半角文字列「BAND CREATOR 7」部分が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする) フォント:Arial Black(Arial Black Regular) フォントサイズ:32pt テキストカラー:R:255 G:255 B:255 (ホワイト)	1	

	テキストの基本設定2	半角文字列「EXPERT」部分が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする) フォント: Arial Regular フォントサイズ: 32pt テキストカラー: R:255 G:255 B:255 (ホワイト)	1	
	◎テキストの回転と配置	半角文字列「BAND CREATOR 7 EXPERT」が時計回りに90° 回転され、正しく配置されている。(目視チェック)	2	
レイヤー「ロゴマーク」				
	レイヤーの作成	レイヤー「ロゴマーク」が作成され、「描画モード: 通常」、「不透明度: 100%」、「塗り: 100%」に設定されている。	1	
	◎シェイプの作成1	ロゴマークのベースの形状が正しく、以下の通り設定されている。(形状は目視チェック) カラー: R:195 G:15 B:35	2	
	◎シェイプの作成2	8分音符の形状が正しく、以下の通り設定されている。(形状は目視チェック) カラー: R:255 G:255 B:255 (ホワイト)	2	
	◎画像の使用	“文字.eps”の画像が使用されている。	1	
	画像の配置と結合	ベースのシェイプ、8分音符のシェイプ、“文字.eps”の画像が正しく配置され、レイヤーが結合されている。(配置は目視チェック)	2	
	レイヤー効果の適用	レイヤー「ロゴマーク」に、レイヤー効果「シャドウ(内側)」が適用されている。(ここではレイヤー効果の設定内容は問わないものとする)	1	
	◎シャドウ(内側)の表現	レイヤー効果「シャドウ(内側)」が以下の通り設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする。ただし、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする) 構造 不透明度: 60% 角度: 120° 距離: 5px サイズ: 25px	2	
テキストレイヤー「バンドクリエイター...」				
	テキストレイヤーの作成	テキストレイヤー「バンドクリエイター...」が作成され、「描画モード: 通常」、「不透明度: 100%」、「塗り: 100%」に設定されている。(ここでは、テキストの入力内容については問わないものとする)	1	
	◎テキストの入力	文字列「バンドクリエイター(改行)ver.7(改行)エキスパート」(ver.7は半角文字)が正しく入力されている。(誤字・脱字がある場合は0点。なお、誤字・脱字について、これ以降の項目では減点しないものとする)	1	
	テキストの基本設定1	文字列「バンドクリエイター」部分が以下の通りに設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする) フォント: 小塚ゴシック Pro H フォントサイズ: 14pt 行送り: 19pt テキストカラー: R:255 G:0 B:0	2	
	テキストの基本設定2	文字列「ver.7」部分が以下の通りに設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする) フォント: 小塚ゴシック Pro B フォントサイズ: 24pt 行送り: 24pt テキストカラー: R:255 G:0 B:0	2	
	テキストの基本設定3	文字列「エキスパート」部分が以下の通りに設定されている。(指定された項目以外の設定により、完成例と見た目が著しく異なっている場合は0点とする) フォント: 小塚ゴシック Pro R フォントサイズ: 10pt 行送り: 19pt テキストカラー: R:255 G:0 B:0	2	
	レイヤー効果の適用	テキストレイヤー「バンドクリエイター...」に、レイヤー効果「境界線」が適用されている。(ここではレイヤー効果の設定内容は問わないものとする)	1	
	◎境界線の表現	レイヤー効果「境界線」の設定内容が正しい。(目視チェックとし、ほぼ完成例と同様であればよいものとする。また、レイヤー効果を使用していなくても、完成例と同様の表現が適用されている場合は得点とする)	2	
	◎配置	文字列「バンドクリエイター(改行)ver.7(改行)エキスパート」が正しく配置されている。(目視チェック)	1	
アレンジ				
	レイヤーカンブ	レイヤーカンブ「A案」、「B案」の2つが作成され、それぞれ異なる表示になる。	1	
	レイヤーカンブ「A案」の設定	レイヤーカンブ「A案」の表示状態が正しい。	2	
	レイヤーカンブ「B案」の設定1	レイヤーカンブ「B案」の状態、レイヤー「ベース」が表示される。	1	
	レイヤーの作成1	レイヤー「ベース」が作成され、「描画モード: 通常」、「不透明度: 100%」、「塗り: 100%」に設定されている。	1	
	◎画像の形状と配置1	レイヤー「ベース」上の画像の形状と配置が正しい。(目視チェック)	2	
	◎画像のカラー変更	ブルーのパネル部分のみが赤系のカラーに変更されている。(目視チェック)	3	
	レイヤーカンブ「B案」の設定2	レイヤーカンブ「B案」の状態、レイヤー「ベース映り込み」が表示される。	1	
	レイヤーの作成2	レイヤー「ベース映り込み」が作成され、「描画モード: 通常」、「不透明度: 50%」、「塗り: 100%」に設定されている。	1	
	◎画像の形状と配置2	レイヤー「ベース映り込み」上の画像の形状と配置が正しい。(目視チェック)	2	
	◎レイアウトの変更	レイヤーカンブ「B案」の状態、ドラム、ギター、キーボードの画像が正しく配置されている。(目視チェック)	1	
合計			100	